専大校友を訪ねて



株式会社オーチュー
代表取締役
片野（かたの） 由布（ゆう）さん（平20法）

共感力を経営に　母校に恩返し

建物の設備機器管理から受付、清掃、警備まで、幅広いサービスを提供するビルメンテナンス企業の2代目。時代を捉える柔らかな感性を発揮し、歴史ある企業に新しい風を吹き込んでいる。「建物の所有者と利用者に最高の満足を届ける」をモットーに、近年は施設を活用したカフェや子ども食堂の運営、運動指導など、地域のコミュニティづくりにも注力。これまで以上に生き生きと働く従業員の姿に、片野さんはうれしさを覚えるとともに、確かな手応えを感じている。

代表取締役就任は5年前。創業者である父の死を機に経営を引き継いだ。会社の未来と多くの従業員の暮らしを託され、「すべての責任を引き受ける」と覚悟を決めた。若くして重責を担いながらも、自信を持って経営のかじ取りができたのは、入社間もない頃に父の勧めで挑戦した社内起業の経験があったからだ。当時はまだ広く普及していなかったクラフトビールの製造・販売を手がける会社を立ち上げ、実践を通じて経営手腕を磨いた。「経営者という同じ土俵に立ったことで、父への尊敬の念がさらに深まりました」と感慨をにじませる。

専大ゴルフ部での経験も片野さんの今を支えている。4年次には主将を務め、全国の舞台で戦った。個人競技ならではのチームづくりの難しさを感じつつも、持ち前の〝人間力〟で部員をまとめ上げた。「自分に何が求められているのか、そのために何をすべきかを常に意識していました」。状況を見極める的確な判断力と、相手の立場に立って考える高い共感力。こうした力は経営の現場でも生かされている。

大学卒業後は大手広告代理店に勤務。若手時代や、経営者として歩んだこの5年間を振り返り、「多くの人に支えられ、助けられた」と語る。だからこそ、これからは後進の育成や若者の支援にも力を注ぎたいという。その思いは母校への「恩返し」にもつながる。体育会OGとして何か貢献したいと考え、縁のあった陸上競技部とオフィシャルパートナー契約を締結。箱根路を目指す部を応援する。

練習を見学した際、ひたむきに競技に取り組む姿に心を打たれた。「箱根駅伝に対する校友の期待は大きく、重圧もあると思いますが、伸び伸びと自分たちの走りを見せてほしい」。スポーツに青春をかけた先輩として、若き選手たちの挑戦を温かく見守っている。

ツアー初優勝

ゴルフ部ＯＢ　平本世中さん（令４経営）

男子プロゴルフツアーで活躍するゴルフ部ＯＢの平本世中さん（令４経営）が、「ＩＳＰＳ ＨＡＮＤＡ 夏に爆発　どれだけバーディー取れるんだトーナメント」（8月20～23日、群馬県）でツアー初優勝を果たした。４日間を通じて首位を譲らない完全優勝で、33個のバーディー（イーグル３個を含む）を記録する圧巻のプレーだった。



3位入賞



グランドスラム・ハンガリー

柔道部ＯＢ　關龍聖さん（令４商）

柔道部ＯＢの關龍聖さん（令４商）が、国際柔道連盟が主催するワールドツアー「グランドスラム・ハンガリー2026」（9月11～13日、ブダペスト）の男子66kg級に出場し、３位に入賞した。

關さんは、本学職員として勤務する傍ら、柔道部監督として学生を指導。また、「専柔会（専修大学柔道愛好会）」に所属し、競技者としても活動している。

育友会　陸上競技部へ応援メッセージ



全国各支部から寄せられた応援メッセージ

箱根駅伝予選会（第103回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会）が10月17日（土）、東京都立川市で開催される。

予選会に出場し2年ぶり73回目の本戦出場を目指す陸上競技部を応援するメッセージが、全国の育友会員から寄せられた。

育友会は、北はオホーツク、南は沖縄まで全国に67支部がある。支部ごとに1枚の白い布を使い、選手への激励の思いをしたためた。

本学マスコットの「センディ」や各県のご当地キャラクターなどとともに、支部出身の選手の名前を書き、「けがなく全員が最高の走りができますように」「最後まで自分と仲間を信じ駆け抜けよう」「風を切って走り抜いて」など激励のメッセージがしたためられている。

育友会本部分と合わせ全国から集まった70枚のメッセージは大きな布に貼り付け、7本ののぼり旗に仕上がった。予選会当日は育友会員がのぼり旗を掲げ、応援する予定だ。

第103回 箱根駅伝予選会
10月17日（土）
8時30分スタート予定
陸上自衛隊立川駐屯地～立川市街地～国営昭和記念公園
ハーフマラソン（21.0975km）

熱い声援をお願いします！

選挙結果

▽福島県新地町長選挙（8月30日投開票）
泉田晴平氏（昭61商）初

▽徳島県美馬市長選挙（9月13日投開票）
加美一成氏（昭55商）2選

校友新社長 紹介

今川国明氏（昭59法）株式会社メディパルホールディングス代表取締役社長に10月1日付で就任。本社＝東京都。持ち株会社として「医療用医薬品等卸売事業」などを行う関係会社の経営活動の管理・支援、グループにおける事業開発等。

校友会情報

〈杉並支部総会〉
▽11月6日（金）18時30分～▽六本木樓外樓飯店新宿店（新宿区）

〈仙台支部総会〉
▽11月7日（土）12時30分～▽仙台バルMUSUBI（仙台市）

〈静岡県支部連合会総会〉
▽11月7日（土）15時～▽ホテルアソシア静岡（静岡市）

〈江東・墨田支部合同総会〉
▽11月7日（土）18時～▽亀戸升本本店（江東区）

〈鹿児島県支部総会〉
▽11月7日（土）18時～▽ホテル・レクストン鹿児島（鹿児島市）

〈奈良県支部総会〉
▽11月23日（月祝）12時～▽奈良ロイヤルホテル（奈良市）

※支部総会に関するお問い合わせ【校友会事務局】TEL 03・3265・7579

鳳翼117号刊行



10月15日刊行の校友会誌では、7月11日に開催された「校友会定時総会2026」の様子を収録。

「われら専修人」は、サッカーJ1水戸ホーリーホックの樹森大介監督（平12商）と山本隼大選手（令7経済）を紹介する。

専修人の新しい本

NPO（非営利組織）論入門



大澤 史伸著

<校友>

著者（平9院文修）は社会福祉論を専門とし、現在、東北学院大学地域総合学部准教授である。

本書は初めて「NPO」というものに触れる人々に対して、「NPOとは何か」という基本的な問いかけから始まり、それでは「NPOを作るには何をすればよいのか」という具体的な方法についてできるだけ詳しく、そして、実際の事例を取り入れながら説明を試みた。豊富な事例と体系的な構成により、歴史・制度・マネジメントを一体的に学べる一冊となっている。

社会課題が複雑化する現代において、NPOの役割と可能性を実感しながら理解を深めることができ、これから社会貢献を志す人、組織づくりを目指す人に確かな指針を提示している。

将来、NPOに就職をして社会貢献をしたいという人、将来、自分でNPOを作ってみたい人、ぜひ本書を読んでその夢に向かって大いなる一歩を踏み出してほしい。（学文社・税込み2090円）

世界が進むチカラになる。
MUFG
三菱UFJ銀行